

< 招集について >

(1) 招集場所

競技場の第1・4ゲートに招集場所入口（図-A・B）を設置します。選手は競技場内に入り招集を受けることとする。ただし、フィールド種目は、決められたゲートから競技場内に入り、現地で招集を行う。

A	第4ゲート (100mスタート後方)	100m・200m・100mH・110mH 跳躍種目（走幅跳・走高跳・棒高跳） 4×100mR
B	第1ゲート (ゴール前方)	400m・800m・1500m 3000m 投擲種目（砲丸投・円盤投・ジャベリックスロー）

(2) 招集の流れ

- ① トラック種目は第1・4ゲート（競技場の入り口）、フィールド種目は現地で招集を行う。
- ② トラック種目は各ゲートにて、招集場所を設置し、ゼッケンを確認する。確認を終えた選手から、待機場所へ移動する。
- ③ トラック種目は、3組ずつ招集を行うように時間設定する。**招集には体調管理チェックシートを必ず持参すること。持参しない場合は競技会の参加が認められない。**招集が終わり次第、競技場内の指定された待機場所へ移動する。**選手は、招集場所に早く来すぎることのないように注意する。**
- ④ 腰ナンバーカードは、セパレートレーンの種目（100m～400m・100mH・110mH）では使用せず、オープンレーン種目（800m・1500m・3000m・400mR（4走））のみ使用する。
- ⑤ フィールド種目は、指定されたゲートから入場できる時間を設定する。その後、現地にて招集を行う。**招集には体調管理チェックシートを必ず持参すること。持参しない場合は競技会の参加が認められない。選手は、招集場所に早く来すぎることのないように注意する。**
- ⑥ 競技場内に入場できる時間はタイムテーブルに記載する。
- ⑦ リレー競技は、Aゲートから入場できる時間を設定する。ゲートにて、招集場所を設置し、ゼッケンを確認する。確認を終えた選手から、待機場所へ移動する。移動ルーとは**1走→雨天走路を使用 2走・3走は第4コーナからバックストレートに向かって移動する。**
- ⑧ **個人種目、リレー種目の2種目出場する選手は最初の招集時に体調管理チェックシートを提出し、2種目目の招集では口答で提出済み伝える。**

(3) 招集後から競技開始まで

- ① トラック種目については、招集完了後、選手は待機場所へ移動する。待機場所のベンチに組、レーンごとに座る。選手は競技の準備を行い、競技開始前にシューズ以外の荷物をビニール袋に入れ競技後スムーズに退場できるようにしておく。競技前のウォーミングアップは競技場の空きスペースで行う。出発係の指示で、スタート地点に移動し、競技を行う。
- ② フィールド種目については、招集完了後、審判の指示に従い準備と競技を行う。

(4) 競技終了から荷物の引き上げまで

- ① トラック種目は、100m・200m・100mH・110mHは、ゴール後雨天走路を通り荷物が置いてある場所へ向かう。選手は、速やかにシューズを履き替え、袋に入った自分の荷物持ち、入場したゲートから速やか退場する。400m・800m・1500m・3000mは、ゴール後、荷物が置いてある場所に向かい、速やかにシューズを履き替え、袋に入った自分の荷物とシューズを持ち、入場したゲートから速やかに退場する。
- ② フィールド種目は、競技終了後、入場したゲートから速やかに退場する。
- ③ リレー競技は、4走は雨天走路を通り荷物が置いてある場所へ向かう。3走・2走1走はトラック外側を競技のじゃまにならないよう逆走し、荷物が置いてある場所へ向かう。選手は、速やかにシューズを履き替え、袋に入った自分の荷物持ち、入場したゲートから速やか退場する。